

同窓会通信

第2号 平成22年6月1日発行 天理看護学院同窓会

天理看護学院 副学院長 遊田 伊玖子



天理看護学院同窓生の皆様、お元気でお過ごしでしょうか。昨年4月から天理看護学院副学院長のご命を頂き、1年が経過しました。

長年臨床から学院を見てきましたが教育内容の変化と、看護基礎教育の難しさに驚いております。この一年を通して、近年の看護学生は基本的な生活能力、常識、学力の変化、コミュニケーション能力が不足している傾向を色々なことから感じさせられました。時代の変化と共に教育のカリキュラム内容も変化してきました。卒業時の到達レベルと臨床で求められる能力のギャップを少なく離職防止をするため、臨床実践に近い形の看護の基礎知識と技術を統合、そして特に基礎技術習得のため学内演習の充実などたくさん示されています。それらを現行の時間内で行うという厳しさが、教員は頭を悩ませながらも、教育の重要性を自覚しなんとか役割を果たしたいと頑張っています。

昨年、看護協会号外ニュースで看護師の基礎教育は4年制大学化と示され、天理よろづ相談所においても、今年の年頭あいさつで奥村秀弘病院長は天理よろづ相談所の理念達成のために看護学院と医学技術学校の医療大学昇格の話がありました。学校法人として平成24年4月開学目標で、すでに準備委員も結成、活動されています。今後は準備委員会が24年の目標に向かって着実に進むことを学院として願っています。開学が24年度であれば25年度をもって看護学院、医学技術学校は閉校となります。

閉校までの数年、天理教精神に基づく安全で安心できる患者中心の看護を提供できる看護師の育成に力を注ぎ、立派に閉校を迎えられるよう努力したいと思っています。

大学においても天理看護学院で培ってきた看護用木の精神を忘れることなく受け継いで頂けることを願っています。

私は、昭和42年天理よろづ相談所開所の一環として天理高等看護学院開設の第一期生として育てて頂き、44年の年月を経て現在天理看護学院に在籍し、閉校の時期に関わらせて頂くことに感謝して日々を大切に過ごしたいと考えております。

今後、同窓生の皆様にご協力頂くことがあると思います。その節はどうぞよろしくお願い致します。

皆様の看護用木としての更なるご活躍をお祈り申し上げます。

今こそ！看護ようぼくの力を憩の家に

看護部長 平葉子



同窓生の皆様お元気でお過ごしでしょうか。今、憩の家は大きな事業を抱え、変革の途中にあります。平成24年4月に天理医療大学開学、平成25年1月に新入院棟開設に向けて準備の段階にあります。

平成20年1月に看護部長に就任以降、看護師確保に取り組み、働きやすさが定着促進の鍵であると確信し、労働環境改善を次々と果たしてまいりました。3年間で100名の看護師増員という旗を挙げ、着実に目標達成への歩みを進めております。この成果は特に、同窓生の方の再就職によるものと断言できます。3年目の今年は、病院としてあらたな取り組みを行なっております。ぜひ、ご自身の再就職や子女の方の就職についてご検討いただきたいと思います。

1. 管外医療ようぼく(奨学金制度)の私学枠拡大
2. 看護学生対象のインターンシップ
3. 新人看護職員研修の拡充
4. 時間短縮正職員制度の拡充
5. フレックスマな就業時間設定 <パート時給> 助産師 1700円 看護師 1600円 准看護師 1350円
6. 有給休暇消化率のアップ
7. かえるプロジェクトの実践

最近の看護部の様子、採用試験に関する事項は、ホームページでご確認下さい。

いつでも、就職に関するご相談をお受けしていますので、電話、メール等でご連絡下さい。

なにとぞよろしくお願い致します。

共に働ける日を楽しみにお待ちしております。



☆憩の家 復職便り☆

二科 19 期生 小林みち代

私は平成 7 年 2 人目出産を機に退職しました。それから 12 年間の専業主婦後の平成 20 年末娘が小学校入学となり、こんな私でも憩の家で役に立つのだろうか…と不安でしたが、平看護部長さんに背中を押して頂き、50 病棟で週 3 回 9 時～16 時までのアルバイトが始まりました。現在は週 4 回 9 時～17 時までのアルバイトです。業務に対しての不安はありましたが、主婦であり、育児の経験がある事で、患者さんや家族と共感できる事が多々あり、充実した時間を過ごしています。話しやすいスタッフに恵まれ、助けて頂いています。師長さんにはいろいろ相談にのって頂き、本当に感謝しています。一度 50 病棟に遊びに来ませんか？待っています。

二科 11 期生 中川 瞳

私は昨年 7 月より、憩の家外来棟で勤めさせて頂いています。再びこうしてこちらで勤められる様、お導き頂いたことが本当に嬉しく、感謝の気持ちでいっぱいです。今までとはちがった環境の中で、戸惑うこともたくさんあり、自分の知識のなさに落ち込むこともたくさんあります。でも、看護用木としてお育て頂き、お世話になった病院で、少しでも御恩返しができ、教祖におよこび頂ける様、微力ではありますが、自分にできることを精一杯心をこめて、勤めたいと思っています。笑顔と親切を忘れずに…

一科 5 期生 的場陽子

昨年 3 月に 12 年ぶりに天理よろづ相談所に再就職し、外来診療棟で勤務しています。どの病院も看護師不足の昨、天理よろづ相談所病院も募集を行なっているとの情報を得ました。卒後育て頂いた病院でもう一度働きたいという思いがありました。外来は 1 日平均 2000 人の来院があり、多忙な毎日です。入院期間の短縮に伴い、外来での継続治療、処置が増え、重症度も高まっています。今後も専門的な知識や技術を身につけ、笑顔と親切をモットーに患者さんに喜んでいただける看護を目指して日々努力していきたいと思ひます。

同窓生の皆さま、お元気ですか？
教

天理看護学院同窓会総会のご案内

173 年は、世界は「冬季オリンピック」で賑わい、おちばは、天理教婦人会創立百周年で賑わいました。この記念の年に、天理看護学院の同窓会総会を開催します。下記の要領で行ないますので、各期お誘い合わせの上、多数ご参加下さい。

日時:平成 22 年 10 月 24 日(日)11:00～
10:30 より受付開始

場所:ウエルカムハウス コトブキ(天理駅前)

会費:¥5,000 円

内容:今回は、講演会などは予定して
おりません。

総会の後、同窓生とゆっくりと語り合っ
て頂けるように
しました。

誠に恐縮ですが、準備の都合上、**9 月 1 日**までに
同封のはがきで参加の有無を、お知らせ下さいませよう
お願い致します。
皆さまのご参加 楽しみに お待ちしております

第 2 よろこび寮



新入院棟建設の為、取り壊し中の

救護係りより

健康管理室 主幹 二科2期生 小西 文恵



救護活動に、ご協力頂き有難うございます。

昨年9月より二科2期生小西が、健康管理室勤務となりました。医療の現場はパワー不足に伴い、組織力の結集が求められ、憩の家も「一手一つ」のもと看護部も創意工夫されています。今まではスタッフ2名で救護が実施されていましたが、昨年よりスタッフが1名とOBが2名で実施されています。

現場のパワー不足の改善とOBの今後の役割が示されたように察しました。スタッフは1～2年目の看護師が中心に救護を担い頑張っています。

老いも若きも、同窓生と後輩とのコミュニケーションの場となり、双方の色々な思いが伝わり、先輩の看護観やケアがコミュニケーションを通して得るもの多くがあるようです。救護の場は同窓生の活動の場でもあります。

今年は婦人会総会百周年と救護の場を、沢山頂きました。

こどもおぢばがえり救護は、例年同様7月26日より8月4日です。

勇んで参加いたしましょう。参加希望されます方は、参加希望日時を下記の電話で申し込みして下さい。一人でも多くの方に参加頂けるよう、日程の調整をしたいと思いますのでお早めにお申し込み下さい。

救護時間は基本的には、①と②ですが例を参考にして申し込みください。

例)①9:00～16:00 まで(昼食あり)

②18:00～22:00 まで(夕食あり)

連絡先 ①0743-63-5611 内線 8647 健康管理室

②0743-63-7536(FAX)健康管理室

③080-5702-6732 升本

昨年のこどもおぢばがえり救護の参加者は、延 108 名。

また年間救護者は延 102 名、合計 210 名の方が参加されました。

別紙にて年間救護のお知らせを致します。



救護ひのきしんリポート!!

「私と救護ひのきしん」

二科5期生 大貫 和代

これまで私のひのきしん参加はとても消極的なものでした。大きな身上もなく高血圧症の薬を飲む程度の私でしたから、信仰姿勢も別段気にかけていませんでした。

それが平成 15 年 12 月末、51 歳のときに突然右眼の網膜剥離という大きな身上をいただき、緊急入院、手術をすることになりました。人生初めての経験、患者さんの立場になったのも初めてでした。お陰様で手術も無事終了。その後経過も順調で、1ヶ月後には視力の低下はあったものの職場にも復帰できました。この1ヶ月考える時間がありました。これまでの自分のあり様、医療従事者としてのあり様など…。

要するにきっかけをくれたのがこの身上でした。人生の分岐点とでも言うのでしょうか。当たり前が当たり前でない、すべて神様の御守護のたまものであることをつくづく感じました。思い至った時、やっぱり微力ではあっても、神様の御用をさせて頂こう、御恩報じさせて頂こうと思い、声が掛かれれば出来るだけ参加させて頂くようにしました。

救護所は忙しい時も暇な時もあり、本当にこれでお役に立っているのかなと思うこともありますが、救護は暇な方がよい、待機しているのも御用の内と思い、そういう時間に憩の家スタッフや先輩・後輩の話を聞かせてもらったりするのも楽しみであり、刺激にもなっていると思っています。

OBとして1人の力は微力であっても、人数が集まり長く続いていく事が大きな力になっていくのだと思い、出来るかぎり続けさせて頂きたいと思っています。救護所に来られる方の症状のレベルも多種多様で、判断の難しいこともありますが、皆様に助けて頂き何とか私でも勤めさせて頂いております。何かあればすぐに駆け込める場所(救護所)があることで、少しでも帰参される信者さんに安心して頂ければ幸いです。

深夜高速バスで慌ただしく東京に戻って来ますが、何だかとても長い間おぢばにいたような不思議な気持ちになり、私も喜ばせて頂いております。

「教祖誕生祭救護ひのきしんに参加して」

一科 12 期生 足立理恵

4月18日教祖誕生祭は、日曜日でもあり大勢の帰参者で天理は賑わっていました。私もその中で救護ひのきしんをさせて頂きます。

白川分院勤務の時、伊吹総師長さんに「同窓会の救護に参加してみない？」と声をかけて頂きました。私が始めて救護に参加した救護場所は、こどもおぢばがえりのパレードでした。総務に集合です。今は神戸で働く友人と参加しました。天理看護学院生さん方を見て、友人と懐かしい話しに華を咲かせました。先輩と一緒に、緊張しましたが、「救護」を懐かしがりながら救護場所に向かいました。宿舎に着いて休養室に案内されると休んでいる生徒さんがおられました。すぐに先輩のA氏が声をかけます。

「どうされましたか？」「いつからですか？」「ご飯はどれくらい食べていますか？」

「水分はどのくらい採れていますか？」「昨日と比べてどうですか？」「家ではどうでした？」

「団体の行動予定はどうですか？」

そして先輩B氏は、生徒さんの傍に 寄り添い 身体に触れ手でさすり 顔をみて・・・

当たり前の観察や情報収集ですが、病院でない場所において何もないところでの対応は、受診を必要とするのか、また様子みられる状態なのかトリアージの第一段です。ドキドキします。

雑誌「看護実践の科学」に「看護の技がもたらす効果—TE ARTE 学 触れる手 癒す手 間をつなぐ手—」のなかで川島みどり氏は、「手が触れることは、緊張している患者に私たちが一歩近づききっかけである」とありました。先輩は、手で触れて私たちより一歩近づいていました。その手は、暖かくみえました。病院の中での患者と看護師ではなく救護の場においては、普段のようにはいかないのです。また、川島みどり氏は、「先人たちの蓄積した手のぬくもりを通したケアは、・・・中略・・・看護の原点に振り返る大きな夢として受け取って」と述べていました。先輩の姿は、まさしくそうでした。そこには、「看護の技」がありました。その場に居た私とはと言いますと・・・。友人と二人で記録の板に向かっている写真が天理時報に掲載されていました。その写真での先輩は、学生さんの傍で身体を支えている看護の姿です。この写真は、私の宝物になりました。今でも部屋に飾り日々の疲れた勤務の癒しになっています。

今回の救護は、神殿消防掛でした。暖かい陽気な日でしたが、外で参拝されていた高齢の方が4人運ばれてきました。私も先輩のように手をとって救護に努めました。

救護や天理看護学院で学んだ基礎は、盗むことのできない宝ですが参加する救護ひのきしんは、色々な意味で貴重だと思います。そして、今ある「憩の家」を支えてこられた先輩方から学べる最高の時間だと私は思っています。今は、手術室勤務ですが今回の救護に行くため勤務希望をだすと師長は「私は行けないから是非いつか来て」と言ってくださり休日の調節をしてくださいました。本当にいろんな方に支えられて救護が成り立っていると感じます。

そんな救護に沢山の方が参加して頂けたら嬉しいと思っています。そして、私も看護や救護の場で憧れられるような看護用木のモデルとなれるよう勤めていきたいと思っています。



天理看護学院・天理医学技術学校横に
建設された 学生寮

◇編集後記◇

今年是天理看護学院同窓会総会の年です。より多くの同窓生の方々に来ていただき、ワイワイ・ガヤガヤと楽しい様子をいっぱい取材したいと思います。皆様に会えることを楽しみにしています。

二科 11 期 鎌塚尚子

平成 22 年度教内救護予定表(7月から)

月 日	曜日	場 所	時 間	行 事 名	集合時間
7月26日	月	消防掛	8:00~12:00	月次祭	7:35
7月30日	金	天高総合体育館	8:00~16:00	みちのこ武道大会(柔道)	7:35 救護本部
7月31日	土	天大第二体育館	8:00~16:00	みちのこ武道大会(剣道)	7:35 救護本部
7月31日	土	天高総合体育館	8:00~16:00	みちのこ武道大会(空手)	7:35 救護本部
こどもおちばがえり(10日間) 7月26日~8月4日					
学生生徒修養会(1週間) 8月9日~8月15日					
8月25日	水	天理プール	12:00~18:00	第15回全教水泳大会	11:30
8月26日	木	消防掛	8:00~14:00	月次祭	7:35
9月13日	月	親里ラグビー場	9:00~14:00	天理ラグビーフェスティバル	8:40
9月26日	日	消防掛	8:00~14:00	月次祭	7:35
9月26日	日	南右第2棟・陽気ホール	14:00~16:30	福祉活動百年をめぐして(予定)	13:30
10月25日	月	杣之内第一体育館	10:30~15:30	福祉ウエルフェア(予定)	10:00
10月25日	月	別席場	8:00~15:30	大祭前日	7:35
10月25日	月	消防掛	8:00~16:00	大祭前日	7:35
10月26日	火	別席場	12:00~15:30	大祭	11:30
10月26日	火	消防掛	8:00~16:00	大祭	7:35
10月26日	火	西支所	8:00~16:00	大祭	7:40
10月26日	火	西泉水プール西側お茶所	17:00~21:00	青年会前夜祭(予定)	16:30
10月27日	水	消防掛	8:00~14:00	青年会総会	7:35
10月27日	水	西支所	8:00~13:00	青年会総会	7:40
10月28日	木	親里球場	8:00~17:00	全教野球大会	7:30
10月28日	木	白川グラウンド	8:00~17:00	全教野球大会	7:30
10月28日	木	天理大学野球場	8:00~17:00	全教野球大会	7:30
10月29日	金	親里球場	8:00~17:00	全教野球大会	7:30
10月29日	金	白川グラウンド	8:00~17:00	全教野球大会	7:30
10月29日	金	天理大学野球場	8:00~17:00	全教野球大会	7:30
10月30日	土	親里球場	8:00~16:00	全教野球大会	7:30
10月31日	日	予備日			
11月26日	金	消防掛	8:00~14:00	月次祭	7:30
12月5日	日	天大杣之内第一体育館	8:00~17:00	天理ドッチボールフェスティバル	7:30
12月26日	日	消防掛	8:00~14:00	月次祭	7:30
1月4日~1月7日 学生担当委員会					
1月4日	火	西お守り所	8:00~12:00	鏡開き	7:30
1月5日	水	消防掛	8:00~15:00	お節	7:30
1月5日	水	東右1棟1階ホール南側	8:00~15:00	お節	7:30
1月6日	木	消防掛	8:00~15:00	お節	7:30
1月6日	木	東右1棟1階ホール南側	8:00~15:00	お節	7:30
1月7日	金	消防掛	8:00~15:00	お節	7:30
1月7日	金	東右1棟1階ホール南側	8:00~15:00	お節	7:30
1月25日	火	消防掛	8:00~16:00	大祭前日	7:30
1月25日	火	別席場	8:00~15:30	大祭前日	7:30
1月26日	水	消防掛	8:00~16:00	大祭	7:30
1月26日	水	別席場	8:00~11:30	大祭	7:30
1月26日	水	西支所	8:00~16:00	大祭	7:40
2月26日	土	消防掛	8:00~14:00	月次祭	7:30
3月3日~3月9日学生生徒修養会(1週間)					
3月26日	土	消防掛	8:00~14:00	月次祭	7:30
3月28日	月	東回廊下第一道場 ①	8:00~10:30	春の学生おちばがえり	7:30
3月28日	月	旧本部詰所 ②	10:30~16:00	春の学生おちばがえり	
3月28日	月	お茶所(前夜祭)	16:00~21:30	春の学生おちばがえり	15:30